

	ゆ う き <b>友 絆</b>	生徒と教師の合い言葉 ～気づき、考え、実行する～ 裏磐梯中学校だより 令和5年1月号 <a href="https://kitashiobara.fcs.ed.jp">https://kitashiobara.fcs.ed.jp</a> 発行者：校長 斎藤 一範
--	---------------------	---

## 第3学期始業式から～令和5年がスタートしました～



令和5年1月10日（火）、第3学期が始まりました。始業式では、年末の12月25日（日）に行われた、全国高等学校駅伝競走大会に、福島県代表の学法石川高校のメンバーとして出場した、本校卒業生、平尾さんの活躍を紹介し、目標を達成するためには、コツコツと努力を積み上げていくことや強い気持ちが必要であることを話しました。また、「あいさつをきちんとする」、「靴をそろえる」、「時間を守る」、「自分がされて嫌なことは他人にもしない」など「当たり前前（あきらめ前）のことが当たり前前（あきらめ前）にできているか再確認すること」と「全校生で思いのこもった卒業証書授与式を創り上げることを3学期は特に意識してほしいことも伝えました。

また、各学年の代表3名の生徒による「新年の抱負」の発表もありました。1年生は金作くん、2年生は安部くん、3年生は大橋さんが、学習面、生活面、部活動などについて、冬休みの頑張りや3学期からの意気込みについて力強く話してくれました。3学期は、新たな目標に向かって挑戦し、自分自身を大きく成長させてほしいと願っています。

3学期は51日間（3年生は44日間）と短いですが、子どもたちの健やかな成長のために、保護者の皆様、地域の皆様と連携を図りながら教育活動を進めてまいりたいと思いますので、御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



## 福島県中学校体育大会スキー競技（アルペン競技）



1月11日（水）から3日間、福島県中学校体育大会スキー競技が行われ、本校からは、佐藤蒼くんがジャイアントスラロームとスラロームの2種目に出場しました。大会では、スキー場での練習や日々の陸上部等でのトレーニングの成果を十分に発揮し、2種目とも東北大会への出場権を獲得することができました。おめでとうございます。特にスラロームでは、積極的な滑りで8位入賞を果たしました。素晴らしいです。東北大会は1月25日（水）から27日（金）まで猪苗代スキー場で開催されます。東北大会でのさらなる活躍を期待しています。

## 学校評価アンケートの結果と今後の取組について

毎年、年2回学校評価アンケートを行っています。そのアンケートをもとに考察を行い、今後重点的に取り組むべき課題を確認し、次年度の教育活動に生かしています。今回は、「身に付

けた知識及び技能を活用し、主体的に課題を解決する力の育成」について12月に実施した結果を公表します。

評価内容	生徒	保護者	教師
①わかる・できる授業の実施	3.8	3.8	3.7
②計画的・継続的な学習習慣の確立	4.0	3.4	4.2
③地域教育力を生かした学習活動の充実	3.6	3.2	3.7

・4段階評価（5点～0点）  
・目標値3.5以上

《今後重点的に取り組むべき課題》

- ICT機器、各種スタンダードの活用をさらに推進し、魅力ある授業を構築するとともに、家庭学習を計画的に行うことができるよう、個別指導を行い、確かな学力の向上と学習サイクルの確立を図る。
- 地域の人材や教育的資源を積極的に活用し、郷土理解を深めるための体験活動等の充実を図る。